

## 作って遊んでワクワクサイエンス！プロジェクト

【メンバー】 [学生] 上出 佳奈/工藤 滯/横山 好/大塚 樹/田代 香帆/金村 悠里  
[担当教員] 木村 育恵

## 【背景】

本プロジェクトでは、「学ぶって楽しいよね！活動するのって楽しいよね！」をコンセプトにした『Enjoy Studyプロジェクト』の一つとして、学童保育所「風の子クラブ」の3年生の児童を対象に、放課後の時間を活用した遊びを中心とする学習等の活動を、前期・後期の1年間、全10回行った。

風の子クラブには函館市立八幡小学校の児童が多く所属している。八幡小学校の校長先生からうかがった児童の実態によると、「人間関係の構築が困難」、「相手の気持ちを考えることが苦手」、「自己肯定感が低い」という傾向がみられるようであった。これらを課題として、3年生は新たに「理科」を学習しはじめる学年であることも踏まえ、本プロジェクトでは、理科と関連させた活動を通じて、これらを改善しようと考えた。

## 【目的】

私たちは上記の課題を解決するために、目指す子どもの姿として、具体的な目標を全10回の活動の中に位置づけた。それは、「一人一人が相手の気持ちを理解できるようになる」、「自分に自信を持てるようになる」、「団結力を高める」、「理科に触れることで苦手意識を持たないようにする」の4点である。

## 【概要】

前期中（第1回から5回）は、『理科を通して良好な人間関係を高める』というテーマを設定して活動に取り組んだ。後期（第6回から10回）では、前期の活動を踏まえ、「相手を思いやる言動ができるようになる」、「誰とも仲良くする」、「理科への興味を深める」の3点を中心として、『理科を通して仲間との人間関係を深めよう』というテーマを設定して活動を行った。

## 【プロセスと成果】

前期は全5回の活動を行った。第1回は割り箸を使ってゴム鉄砲を作り、ゴムの性質についての意見共有や準備・片付けに協力的な姿勢が見られた。第2回では磁石を使った釣りを行い、集中して活動に取り組み、磁石の性質について理解を深める様子が見られた。第3回では児童が自分なりの方法で紙飛行機を作成し、袋でキャッチする活動をした。第4回ではチームごとに空気砲で的を倒す対決をし、互いに応援しあうことで団結力が高められていた。第5回では季節の生物についての一つのパズルを全員で完成させる活動をし、自らの理科の知識を活用し、協力してパズルを完成させる姿が見られた。

他方、一つ一つの活動で相手の気持ちを考えない言動をする児童がいるという問題点も見受けられた。



←第1回  
「どんどんたおして  
びよんびよんでっぽう」  
の活動の様子



←第2回  
「Enjoy Fishing!」の活動の様子

後期も全5回（第6回～10回）にわたる活動を行った。第6回は牛乳パック等を使用して車を作成後、うちわで風を起こしリレーで競い合う活動を行い、風の動きをうまく活用する方法を自ら考え取り組んでいた。第7回では秋の植物を使ってかぼちゃやお面を装飾し、自分の作品に自信を持つことができた。第8回は、ペアでプラネタリウムを作り、宇宙・天文への関心を高めていた。また、児童同士で教え合う様子が見られた。第9回では、糸でんわを作成して伝言ゲームを行い、音の性質を自ら探求・理解できていた。第10回は、フェルトで作った的を使用してストローの吹き矢を行った。エネルギーと空気の圧力を利用できたことや、大学生との対決で作戦を児童同士で考え共有する姿から団結力が高まったという成果が得られた。



←第7回  
「お化けでハロウィン！  
落ちばージョン」の活動の様子



←第10回  
「どんどん当てよう  
フーフー吹き矢」の活動の様子

### 【総括と反省・今後の課題】

前期の活動では、物作りから得られる達成感から児童の自己肯定感が高められ、互いに応援し教え合う姿や団結している様子が見られた。また、後期では糸が振動して音が伝わる性質や星座を自ら見つける姿勢などから、理科への興味が前期よりもさらに深まり、児童同士で作戦を立てて協力して物を作成する姿など、団体にすることで一層仲が深められていったように推察できた。

この地域プロジェクトで学んだ星座・秋の植物の名前や音の性質等学んだことを日常生活に生かすことができていた。理科への興味が深められている様子が見られた。またゲームの取り組みから、団体での仲の良さが深められていた。しかし、自分の思い通りにならない際に相手を思いやる言動ができない児童がいるという課題も残った。

今後は、児童一人一人への対応や様々な場面を想定した計画などを身に付け、学んだことを教育現場に生かしていきたいと考える。



←第4回  
「それいけ空気砲マン」  
の活動の様子



←第5回  
「春夏秋冬パズル」の活動の様子



←第6回  
「レッツ！パタパタレース」  
の活動の様子



←第9回  
「糸でんでん言ゲーム」  
の活動の様子

### 【地域からの評価】

「児童自身が楽しめる活動が多くあったことが良かった。」、「作成しながら学ぶことのできる道具が用意されていたことから、理科を身近に感じるが良い。」、「教材が面白い」、「学生が楽しそうな題材を設定したことで、児童も楽しそうだ。」といった評価を受けた。展示したものを実際に体験して、地域や外部の方々に私たちの活動を知ってもらい称賛を得ることができた。

### 【その他】

#### ■年間スケジュール

前期	5月 9日	第1回「どんどんたおしてびよんびよんでっぼう」
	5月 30日	第2回「Enjoy Fishing!」
	6月 13日	第3回「飛ばしてキャッチ!」
	7月 4日	第4回「それいけ空気砲マン」
	7月 18日	第5回「春夏秋冬パズル」
後期	10月 17日	第6回「レッツ！パタパタレース」
	10月 31日	第7回「お化けでハロウィン！ ～落ちばージョン～」
	11月 7日	第8回「風の子3年プラネタリウム」
	11月 14日	第9回「糸でんでん言ゲーム」
	12月 19日	第10回「どんどん当てよう！フーフー吹き矢」